3M™ ホワイトボードフィルム PWF-500

選定・施工に関するご注意
Attention

適用範囲

・投影品質
フィルムに投影した画像の品質は、下地の状態やプロジェクターの種類、投影環境によって異なり、それを見る人の主観によっても変ります。例えば投影した画像が明るすぎて眩しいと感じる場合がありますのでフィルムを施工する前に投影品質を確認してください。

・下地の確認
下地の平滑性／不陸（凹凸）などが筆記性／消去性や投影画像の品質に影響を与えますので施工前に確認してください。

施工上の注意

・本フィルムの基本的な施工方法は一般的な3M™ダイノック™フィルムに準じますが、一部3M™ダイノック™フィルムと特性が異なるので注意してください。
詳細は製品説明書および取扱説明書をご参照ください。

・下地は平滑なものを選ぶか、平滑処理をして貼り付けてください。推奨下地は鋼板や塗装鋼板などの表面が平滑なものです。

・本製品は一般的な3M™ダイノック™フィルムと異なりフィルムが引き裂けやすいのでご注意ください。
最低貼付温度は12℃です。特に冬季の低温時ではフィルムが堅く脆くなるのでのフィルムに衝撃を与えないでください。また目地処理や折り曲げはフィルムを加温するなどして貼付施工してください。

・貼り付け時や施工後にフィルム表面に傷をつけないようにご注意ください。
フィルム表面を傷つけると凹部にマーカーのインクが入り込み汚れて消せなくなります。

・異なったロットのフィルムを同じ面に貼り付けないでください。
フィルムは製造工程で厳重な品質管理を行なっていますが、製造ロットの違いにより多少の色の差異が生じることがあります。特にフィルムを突合せする場合はご注意ください。

・フィルムはロールの途中にスプライス（つなぎ目）が入る場合があります。

・一般的な3M™ダイノック™フィルムよりもシワの対処／消去がしにくいのでご注意ください。
貼り付け時の歪みによって生じるシワの吸収が3M™ダイノック™フィルムと比べし難いので、特に貼り始めの位置決めを正確にしてシワが生じないように貼り付け施工を行なってください。ひずみが生じたままフィルムに貼ると施工後にフィルムが下地から剥離して浮いて膨れることがあります。

・三次曲面には貼り付けできません。
二次曲面には貼り付けできます。

・耐候性はありませんので室内で使用してください。

使用上の注意

・フィルムに筆記する場合には推奨マーカーをご使用ください。
マーカーの種類によりインクがはじくなど筆記性が異なります。推奨マーカーをご使用ください。
アルコール系インクのマーカーが適しています。

・イレーザーの種類によりインクが拭き取れないなど消去性が異なります。推奨イレーザーをご使用ください。

・初期マーカーによって筆記時はじきが生じる可能性があります。数回書き消ししていただくとはじきをなくすことができます。

・間違ってホワイトボードマーカー以外のペンで書いてしまった場合は消えないことがあるのでご注意ください。

・フィルムのつなぎ部分で筆記・消去するとマーカーインクが凹部に残り、使用頻度によっては施工当初よりもつなぎ部分が着色して目立ってくるのでご注意ください。

・筆記後長期間放置すると消去しにくくなることがあります。筆記後はできるだけはやく消去してください。

・筆記と消去を繰り返すうちにイレーザーでは消しにくくなる場合があります。また筆記したまま放置すると時間と共に消しにくくなります。汚れがひどくなった場合は、雑巾などで水拭きをしてから乾いた布で空拭きしてください。アルコール系溶剤クリーナー（3M™クリーナー20）でも清掃できます。

・フィルムにマーカーの‘インクかす’が付着するのを防ぐため定期的にイレーザーを清掃してください。